2008年12月15日

株式会社　三　越　　2008年11月売上報告

1. 店別状況

（千円）　（%）

店名	売上高※1	参考前年比※2
全店合計	60,670,757	91.9
日本橋	23,868,929	90.2
新宿アルコット	1,590,155	94.9
銀座	4,395,183	93.4
池袋	2,004,526	90.7
千葉	2,364,371	93.2
仙台	3,077,077	95.4
札幌	2,946,498	93.5
名古屋栄(ラシック含)	7,630,055	90.9
星ヶ丘	1,622,189	92.3
新潟	1,594,561	96.6
広島	1,360,040	96.4
高松	2,128,525	92.5
松山	1,743,984	92.1
福岡	3,542,539	93.7
鹿児島	802,121	97.2

※1 テナント売上高を含みます。
※2 2008年5月より、前年の売上実績を100として比較しています。

2. 商品分類別売上高

（%）

		売上高※1	参考前年比※2
合計		60,670,757	91.9
衣料品	紳士服･洋品	4,496,194	88.2
	婦人服･洋品	12,397,522	84.1
	子供服･洋品	662,228	93.4
	その他衣料品	1,863,920	88.4
衣料品小計		19,419,864	85.7
身の回り品		6,531,617	81.9
家庭用品	家具	876,218	93.2
	電器	181,411	49.8
	その他家庭用品	1,886,879	85.8
家庭用品小計		2,944,508	84.0
食料品		18,199,337	98.7
食堂･喫茶		996,356	98.2
雑貨		8,395,910	87.7
サービス		182,670	66.1
その他		1,072,442	73.4
テナント売上		2,928,053	266.0

3. 商況概況

<11月商況>

- 11月は後半に入り気温も下がってきたものの、防寒商品が本格化せずに低調に推移した。婦人雑貨ではﾈｯｸｳｪｱ婦人衣料では一部ｺｰﾄに動きが見られるものの動きが鈍い。紳士衣料では前半は各店とも催事が牽引したが、後半は伸び悩んだ。特選雑貨や宝飾品の動きは先月に続き鈍化。一方食品部門は、歳暮やｸﾘｽﾏｽｹｰｷが牽引し好調に推移した。各店では催事の集客効果で来客は順調に推移しているものの、売上を押し上げるには至っていない。そのほか事業部門も伸び悩み、全店合計の売上前年比は91.9%となった。
- 日本橋本店は、歳暮が日本橋本店数量限定ｷﾞﾌﾄを中心に好調な滑り出しで食品部門は堅調。婦人雑貨では、ﾀｲﾂやﾈｯｸｳｪｱなどﾄﾚﾝﾄﾞを反映した防寒ｱｲﾃﾑが動いた。一方婦人衣料ではﾆｯﾄやﾄﾚﾝﾄﾞの軽量感のあるｺｰﾄは動いたものの、厚手のｺｰﾄなどが苦戦。来客数はほぼ前年並みと引続き堅調だが、売上前年比は90.2%となった。
- 銀座店は、ｸﾘｽﾏｽｹｰｷの受注が前年を大幅に上回るなど、食品部門は引続き好調を持続しているが、主力の衣料品ではｺｰﾄやｼﾞｬｹｯﾄなどの冬の実需ｱｲﾃﾑの動きが鈍く全般的に伸び悩んだ。来客数は前年を上回ったものの、改装工事に伴う一部売場閉鎖の影響もあり、売上前年比は93.4%となった。
- 名古屋栄店は、食品部門では歳暮を中心に順調に推移しているが、衣料品や特選雑貨は伸び悩んだ。催事が売上来客ともに貢献したものの、前年の｢ﾄﾞﾗｺﾞﾝｽﾞ日本一記念ｾｰﾙ｣の反動減もあり、売上前年比は90.9%となった。

<その他>

- 歳暮は限定･こだわり･安心･安全をｷｰﾜｰﾄﾞに三越限定品や企画品を中心に展開。限定品を中心に堅調に推移している。今回初めて取り組んだ原材料や製造方法をﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ上にて動画で紹介するｻｰﾋﾞｽも好評を得ている。ｲﾝﾀｰﾈｯﾄでは、ﾈｯﾄ限定商品や会員限定のﾌﾟﾚｾﾞﾝﾄｷｬﾝﾍﾟｰﾝが好評で2桁増で推移している。
- ｸﾘｽﾏｽｹｰｷの予約が各店とも好調に推移した。銀座店では人気ﾊﾟﾃｨｼｴの限定品を中心に前年比2割増となった。

2008年3月より、報告する売上高にテナント売上を加えて、同じ基準で比較して前年比としています。
三越各店でテナントも含めた店舗の全てのフロアでお客様がお買物される金額をお店の販売額と
捉えるためであると同時に、統計の継続性を保つためです。

本件に関するお問合せ先は
㈱三越伊勢丹ホールディングス　管理本部総務部コーポレートコミュニケーショングループ
TEL03-5843-6041　FAX03-5843-6040
㈱三　越　総務室　広報担当
TEL03-3274-8007　FAX03-3241-5298